「比較文化･社会論」「スペイン語科目」他 募集要項

名古屋学院大学国際文化学部では、下記のとおり【専任教員】を募集しています。

記

1. 専　攻　分　野　　スペイン文化圏研究、スペイン語

2. 担当授業科目　　比較文化･社会論、多文化共生社会論、スペイン語科目、欧米文化論、基礎セミナー、演習、海外実習科目

3. 職名及び人員　　【専任】教授、准教授または講師　1 名

4. 応 募 締 切 日　　2026 年 12 月 14 日（月）〔必着〕

5. 採用予定年月日　　2027 年 4 月 1 日

6. 応募資格　　下記①～④のいずれかを満たす者
   ① 大学専任講師の経歴を有する者
   ② 大学院博士課程修了に必要な単位を取得した者
   ③ 修士の学位を取得後、3 年以上の教育研究歴を有する者
   ④ 前記①～③と同等の経歴もしくは能力を有する者

7. 採用の条件
   ① キリスト教主義教育に理解のある者
   ② 採用後、名古屋市内又はその近郊に居住すること
   ③ 「名古屋学院大学の『求める教員像』」に理解のある者

8. 待遇等（下記は 2026 年 4 月 1 日現在の本学規程による）
   ［給与］就任時の条件に応じ、本学規程により決定する
   ［定年］定年は、満 70 才とする
   ［処遇・福利厚生］昇給年 1 回、期末手当（年 2 回）、通勤手当、住宅手当、扶養手当、社会保険完備、健康診断、私学共済制度 など
   ［授業担当時間］1 週 10 時間とするが、業務上必要がある場合はこれによらない
   ［休日］本学規程による

9. 提出書類・提出方法
   ＜提出書類＞
   以下(1)～(7)のすべてを指定のファイル形式、ファイル名でご作成ください。
   (1) 履歴書（本学所定様式・PDF）
   (2) 教育研究業績書（本学所定様式・PDF）
   (3) 著書･主要論文（3 点まで・PDF）
   (4) (3)の要旨（1 点につき 400 字程度・任意様式・PDF）
   (5) 国際文化学部生を対象とする科目「比較文化･社会論」のシラバス（授業 15 回分のテーマを含む）（任意様式・PDF）
   (6)「大学教育に対する抱負」（A4 判 1 枚程度・任意様式・PDF）
   (7) 応募フォーム（本学所定様式・Excel）
   ※「本学所定様式」は、JREC-IN Portal サイトの公募情報よりダウンロードしてください。



   ※ 必要に応じて、追加の業績や他の書類等の提出を求めることがあります。

＜提出方法＞

・提出書類の(1)～(7)を 1 つの zip ファイルにまとめて提出してください。zip ファイル名は任意で結構です。

・原則として、「JREC-IN Portal Web 応募機能」により応募してください。

・事情により JREC-IN Portal でのご提出が難しい場合は、以下の点に注意し、名古屋学院大学学長室宛に E-mail にてご提出ください。(E-mail：gakujika@ngu.ac.jp)

① E-mail での提出の場合、zip ファイルにパスワードを設定してください。その際、パスワードはご自身のメールアドレスとしてください。

② メールの件名を「『スペイン文化圏研究』教員応募（氏名)」としてください。

・提出書類(3)のうち、単著書等、PDF での提出が困難な場合は、以下の点に注意し、下記問い合わせ先へ郵送（レターパック・簡易書留等）にてお送りください。

① 封筒に「『スペイン文化圏研究』教員応募書類在中」と朱書してください。

② 著書に限り、返却を希望される場合はレターパック（宛名明記）を同封してください。

10. 選考方法

・書類選考（業績審査）及び面接（模擬講義含む）を行います。

・面接は 12 月 24 日（木）を予定しております（面接対象者へのみ、1 週間前までにメールにて連絡いたします)。

・面接時の交通費は自己負担となりますのでご了承ください。

11. 問い合わせ先

〒456-8612　愛知県名古屋市熱田区熱田西町 1-25　名古屋学院大学 学長室（担当：髙橋、茜谷）
TEL：(052)684-4022　　FAX：(052)684-4023　　E-mail：gakujika@ngu.ac.jp

12. その他

・過去にハラスメント等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書に必ず記入してください。

・応募書類への記載内容については事実に相違なく、虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることについて了承したものとみなします。

・提出いただいた個人情報は、本学の「個人情報保護に関する規程」に従って、採用人事の選考以外の目的には使用いたしません。応募書類については、1 年後を目処に削除及び処分いたします。

・本学は改正男女雇用機会均等法（2026 年 10 月 1 日施行）に基づき、求職者等に対するセクシュアルハラスメント防止に関する基本方針を定めております。
(https://www.ngu.jp/outline/effort/jobseeker/)

・女性教員の在籍率を改善するための措置として、選考に際して研究業績及び資格に関わる評価が同等と見なされる場合には、女性を優先的に採用します。

以上

名古屋学院大学の「求める教員像」

名古屋学院大学の建学の精神『敬神愛人』（教育理念）及び本学の目的に基づき、次のとおり本学の求める教員像を定める。

1．本学のキリスト教主義教育及び建学の精神『敬神愛人』を理解し、本学の伝統の継承と発展に寄与できる者

2．専攻分野にふさわしい教育上の能力を有し、継続してその向上に努め、専門教育及び教養教育に取り組むことができる者

3．優れた研究能力及び業績あるいは実務上の高度な能力を有し、専門分野についてより深く探究する意欲のある者

4．本学及び所属学部のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー及びアドミッション・ポリシーを十分に理解し、それらの実現に向けて教育に邁進するとともに、熱意を持って学生支援に当たることができる者

5．大学運営及び学部運営等に係る活動において、教職員と協働し、関連業務に対し積極的に参画できる者

6．教育及び研究の成果を社会に還元する能力と意欲を有し、社会貢献及び地域連携活動に従事することができる者